

公開講演会 最新化学談話シリーズ

平成 28 年度第 10 回談話会

ナノ世界の立体パズル

—夢を現実にする最も小さい空間を持つ材料—

北川 進 教授

(京都大学大学院工学研究科・物質—細胞統合システム拠点)

主催 九州大学理学部化学教室談話会

日時：平成 29 年 1 月 10 日（火）16 時 30 分より

場所：九州大学理学部 講義棟 301 号室

概要 ナノの世界で新しい材料を創り出すことが私の研究です。建築物のような構造、鉱物の構造など、あらゆる形・サイズの構造を有機分子や金属イオンの“ブロック”を使って作ることができます。この多様な構造の中には、ナノサイズの空間も実現できます。この空間は、これまで不可能とされてきた、混合物や気体の分離、大量貯蔵など多様な機能を生み出します。空気、天然ガス、バイオガスなどの気体は、非常に重要な資源。まさに気体の時代が始まっています。今回は、この革新的な材料「多孔性材料」について、現代の課題(地球環境、エネルギー、医療、健康)解決に焦点をあてて講演します。

(注)この講演は大学院集中講義の一部です。

連絡先：九州大学大学院理学研究院化学部門

(世話人) 大場正昭：TEL(092)802-4152

(事務局) 化学部門等事務室：TEL (092)802-4125